

2021年5月11日

グロースエクスパートナーズ株式会社

次世代モビリティ社会の実現に向けた開発支援を行うため 豊田通商株式会社と業務資本提携

グロースエクスパートナーズ株式会社は、2021年3月、トヨタグループの商社である、豊田通商株式会社（以下、豊田通商）と、主にトヨタグループのソフトウェア開発業務を支援する目的で、業務資本提携について合意しました。

自動車業界は、CASE¹と呼ばれる技術革新により100年に一度の大変革の時代を迎え、各社が「自動車をつくる会社」から「モビリティカンパニー」への変革を目指しています。

グロースエクスパートナーズ株式会社およびその子会社（以下、GxPグループ）は、2008年設立以来、顧客の大手企業と業務資本提携を行い、その提携企業の成長・変革を実現するため、「組織・プロセス」と「テクノロジー」の両面から、エンタープライズ・デジタルトランスフォーメーション（以下、エンタープライズDX）を支援するパートナーとして取り組んで参りました。

今回の提携により、GxPグループが実績を重ねてきたエンタープライズDX支援の総合力を活かし、自動車関連の国内外での多角的な事業・サービスに強みをもつ豊田通商と協業することにより、トヨタグループが目指すモビリティそしてスマートシティ²の実現に貢献していきます。

GxPグループは、日本企業において今後ますます本格化するエンタープライズDXの支援を通じて、その持続的成長を後押しし、日本の国際競争力の向上、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

◇本件に関するお問い合わせ窓口

グロースエクスパートナーズ株式会社 管理本部

TEL: 03-5990-5423

FAX: 03-5990-5424

¹ Connected（コネクティッド）、Autonomous/Automated（自動化）、Shared（シェアリング）、Electric（電動化）の頭文字をとった言葉で、今後自動車業界の動向を左右するキーワードです。

² 「都市の抱える諸課題に対して、ICT等の新技術を活用しつつ、マネジメント（計画、整備、管理・運営等）が行われ、全体最適化が図られる持続可能な都市または地区」（国土交通省 平成30年8月）